

弘前大学学報



初雪に覆われた弘高生青春之像

第 116 号
平成25年11月号

学内ニュース

○名誉教授称号授与 ～新川秀一氏に名誉教授の称号を授与～	-----	1
○在ジャマイカ日本国大使館の小山一等書記官が来学	-----	2
○人文学部 曾我教授が日本学術振興会から表彰	-----	3
○「第8回弘前大学鷹揚さくら会」を開催	-----	4
○農場祭を開催	-----	5
○「ものづくり産業パートナーフォーラム in はちのへ」へ参加	-----	6
○白神山地世界自然遺産登録20周年記念シンポジウム 「白神山地を学びなおす」開催	-----	7
○学園都市ひろさき高等教育機関コンソーシアム 6大学合同シンポジウム開催	-----	8

諸会議	-----	9
------------	-------	---

人 事

○新任教授紹介	-----	11
○人事異動	-----	11

主要日誌	-----	13
-------------	-------	----

学内規則（11月はあります）

名誉教授称号授与

～新川秀一氏に名誉教授の称号を授与～

本年9月30日付けで辞職され、教育上又は学術上特に功績のあった本学元教授新川秀一氏（医学研究科）に「弘前大学名誉教授」の称号が授与されました。これにより、平成25年10月1日現在における本学名誉教授の称号を授与された方は280名となりました。

在ジャマイカ日本国大使館の小山一等書記官が来学

11月14日（木）、在ジャマイカ日本国大使館の小山裕基一等書記官が来学し、佐藤学長を表敬訪問されたほか、主に学生を対象とした特別講演会を開催しました。

小山氏は弘前市出身で、現在、在ジャマイカ日本国大使館において、一等書記官として経済・経済協力および広報・文化を担当されています。

学長表敬時には、小山氏からジャマイカの保健大臣を表敬した際の話に触れ、1998年から2003年まで本学が中心となって行った「ジャマイカ南部地域保健強化プロジェクト」について深い感謝の言葉が述べられていたこと、そしてそのことが当国の保健行政に肯定的な影響をもたらしている様子だとのこと、また、その後の首脳レベルでもこのプロジェクト等の話が取り上げられて支援に感謝されていることなどが紹介され、本学の活動を非常に評価していただきました。

その後、ジャマイカ国内における国際支援等の意見交換がなされた後で場所を移し、主に学生を対象とした「外務省の仕事」と題した講演を行っていただきました。国の外交政策や大使館の仕事等について、普段直接聞くことのできない話に参加者は耳を傾け、そして学生からは世界に将来を見据えた多くの質問が出されるなど有意義な講演会となりました。



小山氏による講演の様子



参加者による質問の様子

人文学部 曾我教授が日本学術振興会から表彰

このたび、人文学部 曾我 亨 教授が、独立行政法人日本学術振興会から、科研費の第1段階審査（書面審査）において模範となる意見を付し、公平・公正な審査に大きく貢献されたとして表彰を受け、11月14日（木）、佐藤学長より表彰状と記念品が手渡されました。

学術研究の振興を目的とした科研費は、第1段階審査（書面審査）と第2段階審査（合議審査）の2段階のピア・レビューにより行われており、その選考に際しては適正・公平な審査が不可欠とされています。このため、日本学術振興会が設置する学術システム研究センターでは審査の検証を行い、その結果を翌年度の審査委員選考に適切に反映するとともに、平成20年度からは検証結果に基づき、有意義な意見を付した審査委員を表彰しています。今年度は約5,300名の第1段階審査（書面審査）委員の中から124名が表彰されました。

佐藤学長より表彰状と記念品を受け取った曾我教授は、「自分にとって重要な部分である教育・研究の表彰ではなく、他人が一生懸命やってきたことを評価したことによって、今この場に立っていることが何とも不思議な感じがします。次回、再びこの場に立つ機会がありましたら、その時は自分が一生懸命行ってきた教育・研究で表彰されたい」と述べ、研究者として一層励んでいきたいと気持ちを新たにしていました。表彰式には加藤理事（研究担当）ならびに今井人文学部長も列席し、曾我教授の功績を讃えました。



表彰された曾我教授（左）、佐藤学長（右）

「第8回弘前大学鷹揚さくら会」を開催

11月15日（金）、本学に勤務した事務系・技術系職員と現職員の交流を目的として「第8回弘前大学鷹揚さくら会」を、本学創立50周年記念会館「みちのくホール」で開催しました。

総会では、名誉会長の佐藤学長の挨拶に続いて、会長の江羅総務担当理事・副学長・事務局長から「弘前大学この一年のあゆみ」と題して講演が行われました。

引き続き、2階「岩木ホール」に場所を移して行われた懇親会では、佐藤学長、OBを代表して遠藤前学長が挨拶し、大河原社会連携担当理事の発声で乾杯した後、集まった約70名の参加者は弘前大学での思い出などで和やかに懇談し旧交を温めました。

会には、遠藤前学長、小川前財務・施設担当理事のほか、大学側から、佐藤学長、江羅理事を含む理事、部課長、その他在職者が参加し、大学の現状等についても意見交換を行いました。



出席者による記念撮影

農場祭を開催

本学農学生命科学部附属生物共生教育研究センターでは、11月16日（土）、五所川原市金木町にある金木農場で「農場祭」を開催しました。

このイベントは、地域の方々との結びつきを深めるため、収穫物が出そろった毎年この時期に、金木農場と藤崎農場が合同で行っているものです。当日は朝から好天に恵まれたこともあり、400人を超える来場者が次々と金木農場を訪れ、日頃両農場が取り組んでいる研究や実験の成果を紹介するパネルやポスターに目をとめていました。なかでも、金木農場で栽培された全国各地の銘柄米を味わう「米5品種あじくらべ」や藤崎農場で育種した珍しいリンゴ品種「紅の夢」「こうこう」の実物展示・試食を行うブースの前には、多くのお客さんが立ち寄り、関心の高さをうかがわせました。農場生産物販売の各コーナーには、開店の約2時間前から行列ができ始め、金木農場産では米のほか、オリジナルブランドとして定着が進んでいる「弘大アップルビーフ」や、初めて出品した羊肉（ラム及びマトン）が好評でした。

また、藤崎農場産の果樹や野菜にもお客さんが長蛇の列を作り、つい先日、人気の高いリンゴ品種「こうこう」の贈答向け詰め合わせとしてマスコミ等を通じお披露目したばかりの「逸品こうこう極（きわみ）」が飛ぶように売れるなどこちらも大盛況でした。

来場者の皆様とのふれあいを通じて得られたご意見やご感想は、貴重な情報として今後の研究活動や農場運営に役立てていきたいと考えています。



農場祭会場



「紅の夢」に関する展示



弘大アップルビーフ販売



米5品種あじくらべ

「ものづくり産業パートナーフォーラム in はちのへ」へ参加

11月19日（火）、八戸プラザホテルにて「ものづくり産業パートナーフォーラムinはちのへ」が開催されました。

このフォーラムは、県内横断的な産学官金の連携組織であるイノベーション・ネットワークあおもり主催で県内中小企業のものづくり産業の高度化・活性化の推進を目的として開催されたもので、学術支援機関からも研究成果の展示・発表等が行われました。

本学からは、大学院理工学研究科理工学専攻 知能機械工学コース 麓 耕二 准教授のシーズ「氷スラリー生成装置の開発」のテーマでブース展示と発表を行い、企業や支援機関の方々との活発な情報交換等が行われました。

「氷スラリー」は現在、鮮魚等の直接接触型保冷剤として利用されております。従来型装置で生成されるものは塩分濃度が高く、保冷温度が低くなりすぎてしまう問題点があります。本研究は、従来技術では困難だった「低塩分濃度水溶液を用いることが可能な氷スラリー生成装置」の開発を行ったものです。装置に稼働部がなくシンプルな構造で小型化が可能になったことと、塩水だけでなく、あらゆる水溶液をベースに氷スラリーの生成が可能である点が特徴です。

氷スラリーは生鮮品の保冷だけではなく、農作物の予冷、医療分野、及び新たな嗜好品の開発（氷シャーベット状食品）等、様々な分野の応用的利用が期待できます。

本件は地域共同研究センターの上平コーディネーターと工藤コーディネーターが企業などからの相談等の窓口を担当しています。

<http://www.cjr.hirosaki-u.ac.jp/>



会場の様子

白神山地世界自然遺産登録20周年記念シンポジウム 「白神山地を学びなおす」開催

本学白神自然環境研究所と白神研究会は、白神山地世界自然遺産登録20周年記念シンポジウム「白神山地を学びなおす」を11月24日（日）に本学創立50周年記念会館と総合教育棟で開催しました。

同シンポジウムは、全体セッション、分科会、全体討論の3部構成で実施され、県内外から約240名の参加がありました。

全体セッションでは、白神山地が遺産登録されるまでの歴史と、遺産登録後の現状と課題のほか、世界自然遺産の屋久島や知床、流域振興の盛んな四万十川から関係者を招き、環境保全と観光振興の両立を図る取り組みや課題についての講演が行われました。

そして、分科会では「白神の今後の変動とモニタリング体制」、「シカや外来生物との軋轢の将来と対策」、「保全と自然利用のあり方」の3つをテーマに、各パネリストの事例報告等が行われました。

また、全体討論では、パネリストから「シカに対する脅威の感じ方が緩すぎる。すぐやれる手法・対策を取るべきである。特に、遺産地域は立ち入りが制限されているので、その中での管理は、ほぼ不可能である」と警鐘を鳴らす意見や、「観光やエコツーリズムは大きな手段ではあるが環境教育と直に結びつくかは疑問である」と両立の難しさを指摘する意見、そして「世界遺産を今後どうするか判断できる能力を地域の人が持たないといけない。そのためにも、モニタリング調査など白神に関連する活動に一般市民が参加してもらう必要がある」などの意見も出されました。

最後に、檜垣大助白神自然環境研究所長が地域や立場の違いを乗り越えて、将来を志向して議論を深めていくこと、そして協力していくことが不可欠であり、地域が積極的に活動して、白神山地の自然を次世代に引き継ぐことが大きな役割であると締めくくり、白神山地が直面する課題についてあらためて考える有意義な機会となりました。

また、同会場では、本学が取り組んでいる白神山地研究の研究成果の紹介、ポスター展示、写真展も同時に開催されました。



全体セッション



全体討論

学園都市ひろさき高等教育機関コンソーシアム 6大学合同シンポジウム開催

本学を含む弘前市内の6大学が加盟している学園都市ひろさき高等教育機関コンソーシアムでは、11月30日（土）に、「6大学合同シンポジウム」を弘前市土手町コミュニティーパークで開催しました。

このシンポジウムは、「大学コンソーシアムの活性化と地域との関わり」をテーマに、大学コンソーシアムと地域との関係をどのように築いていけばよいのかを大学人と地域が共に考え、大学コンソーシアム活動の活性化を図ることを目的として昨年度に引き続き開催され、今回は市民、学生、大学関係者合わせて約60名が参加しました。

シンポジウムでは、キャンパス・コンソーシアム函館の運営会議座長を務めている北海道教育大学函館校の田中邦明教授を講師にお招きし、キャンパス・コンソーシアム函館の事例紹介と今後の大学コンソーシアムの方向性についての基調講演が行われました。また、パネルディスカッションでは、コンソーシアム、行政、地域産業、学生、それぞれの立場から出された要望や意見について、活発な討論が行われました。特に、弘前市の山本経営戦略部長からの「大学コンソーシアムや学生の活性化は地域の活性化につながる」という意見や、「たびすけ」合同会社の西谷代表からの「大学コンソーシアムの活動をもっと分かりやすく市民へ発信してほしい」といった要望には、参加者一同がうなずいていました。

また、会場後方では、パネル展示による各大学の研究室やゼミ等の活動紹介が行われ、参加者の興味を引いていました。



主催者挨拶を述べる佐藤学長



来賓挨拶をする葛西弘前市長



田中教授による基調講演



パネル展示の様子

■ 諸 会 議

▼役員会

11月11日（月）

審議事項

- 1 学内諸規則の一部改正について
(1) 国立大学法人弘前大学職員給与規程の一部改正について
- 2 弘前大学名誉教授称号授与について

報告事項

- 1 平成25年秋の生存者叙勲受章について
- 2 国立大学法人弘前大学の平成24年度に係る業務の実績に関する評価結果について
- 3 認証評価に係る訪問調査について
- 4 平成25年度内部監査（重点監査項目）の結果について
- 5 「弘前大学入学式及び学位記授与式の日程に関する申合せ」の一部改正について
- 6 革新的イノベーション創出プログラム（COISTREAM）の採択結果について
- 7 第7回北東北国立3大学連携推進研究プロジェクト成果報告会の開催について
- 8 平成25年度弘前大学学術特別賞の受賞者決定について
- 9 平成26年度弘前大学特別研究員の募集について
- 10 学園都市ひろさき高等教育機関コンソーシアム6大学合同シンポジウムの開催について

11月18日（月）

審議事項

- 1 弘前大学名誉教授称号授与について
- 2 大学間交流協定の更新について
(1) ミシェル・ド・モンテーニュ＝ボルドー第三大学（フランス）及びトリア大学（ドイツ）との大学間交流協定の更新について
(2) 大連理工大学（中国）との大学間交流協定の更新について
- 3 平成25年度予算実施計画の変更について

報告事項

- 1 平成25年度組織評価に関するヒアリングについて
- 2 ミッションの再定義の進捗状況について
- 3 平成26年度科学研究費助成事業の申請状況について
- 4 女性医師の職場復帰施設整備について
- 5 医療機器等の更新について
- 6 平成25年度医学部附属病院の経営状況について

▼経営協議会

11月22日（金）

審議事項

- 1 国立大学法人弘前大学職員給与規程の一部改正について
- 2 平成25年度予算実施計画の変更について

報告事項

- 1 平成25年度内部監査（重点監査項目）の結果について
 - 2 国立大学法人弘前大学の平成24年度に係る業務の実績に関する評価結果について
 - 3 認証評価に係る訪問調査について
 - 4 弘前大学延辺事務所の開所式について
 - 5 平成24事業年度財務諸表の承認について
 - 6 弘前大学コスト削減計画について
 - 7 革新的イノベーション創出プログラム（COISTREAM）の採択結果について
-

-
- 8 女性医師の職場復帰施設整備について
 - 9 医療機器等の更新について
 - 10 平成25年度医学部附属病院の経営状況について

▼教育研究評議会

11月12日（火）

審議事項

- 1 弘前大学名誉教授称号授与について
- 2 大学間交流協定の更新について

報告事項

- 1 教員の採用等について
- 2 国立大学法人弘前大学の平成24年度に係る業務の実績に関する認証評価について
- 3 認証評価に係る訪問調査について
- 4 平成25年度内部監査（重点監査項目）の結果について
- 5 弘前大学延辺事務所の開所式について
- 6 革新的イノベーション創出プログラム（COISTREAM）の採択結果について
- 7 第7回北東北国立3大学連携推進研究プロジェクト成果報告会の開催について
- 8 平成25年度弘前大学学術特別賞の受賞者決定について
- 9 平成26年度弘前大学特別研究員の募集について
- 10 学園都市ひろさき高等教育機関コンソーシアム6大学合同シンポジウムの開催について
- 11 平成25年度弘前大学高大連携シンポジウムについて（取り下げ）
- 12 文部科学省科学技術人材育成費補助事業「女性研究者シンポジウム2013」について
- 13 委員会等報告
 - (1) 21世紀教育センター運営委員会（取り下げ）
 - (2) 研究委員会

▼教育委員会

11月27日（水）

審議事項

- 1 学生の改姓及び旧姓使用の取扱い等に関する要項（案）について
- 2 弘前大学学生の懲戒処分に関する規程の改正について

報告事項

- 1 平成25年度後期授業料免除について
- 2 平成25年度日本学生支援機構奨学金臨時採用の推薦状況について
- 3 平成25年度後期弘前大学大学院振興基金について

▼研究委員会

11月21日（木）

報告事項

- 1 革新的イノベーション創出プログラム（COISTREAM）の採択結果について
 - 2 第7回北東北国立3大学連携推進研究プロジェクト成果報告会の開催について
 - 3 平成25年度弘前大学学術特別賞の授賞者決定について
 - 4 平成26年度弘前大学科学研究費助成事業の申請状況について
 - 5 平成26年度弘前大学内地研究員派遣候補者の推薦について
 - 6 平成25年度弘前大学競争的資金獲得支援事業に係る審査について
-

新任教授紹介

【平成25年11月1日発令】



理工学研究科
 佐藤 裕之
 昇任
 前職：理工学研究科准教授

人事異動

【採用】

発令年月日	現職(所属)	氏名	異動内容
平成25年11月1日		稲村 一 隆	講師(教育)
平成25年11月1日		長谷部 達也	助教(病院) [H30.10.31まで]
平成25年11月1日		加藤 千 尋	助教(農生)
平成25年11月1日		根岸 美 香	助手(医) [H30.10.31まで]
平成25年11月1日		今西 賢 悟	助手(病院) [H30.10.31まで]
平成25年11月1日		佐 竹 立	助手(病院) [H30.10.31まで]

【昇任】

発令年月日	現職(所属)	氏名	異動内容
平成25年11月1日	准教授(理工)	佐藤 裕 之	教授(理工)
平成25年11月1日	講師(病院)	和嶋 直 紀	准教授(医)
平成25年11月1日	助教(医)	工藤 大 輔	講師(病院)

【配置換】

発令年月日	現職(所属)	氏名	異動内容
平成25年11月1日	助教(病院)	木村 憲 央	助教(医)

【休職】

発令年月日	現職(所属)	氏名	異動内容
平成25年11月12日	看護師(病院)	後藤 祐 子	休職開始 [H26.1.15まで]
平成25年11月14日	一般職員(病院・経調)	笹原 明 史	休職更新 [H26.5.13まで]
平成25年11月27日	課長補佐(学務・教務)	工藤 文 弘	休職更新 [H26.5.7まで]

[育児休業]

発令年月日	現職(所属)	氏名	異動内容
平成25年11月7日	看護師(病院)	對馬 和 恵	育児休業開始〔H26.9.30まで〕
平成25年11月8日	看護師(病院)	廣 田 仁 美	育児休業開始〔H26.9.30まで〕
平成25年11月27日	看護師(病院)	菅 原 み よ こ	育児休業開始〔H27.3.31まで〕
平成25年11月30日	看護師(病院)	小 山 内 愁 子	育児休業開始〔H26.9.30まで〕

[離職]

発令年月日	現職(所属)	氏名	異動内容
平成25年11月14日	助教(理工)	城 田 農	辞職
平成25年11月30日	助教(医)	井 上 卓	辞職

■ 主要日誌

- 11月11日 役員会・役員懇談会
- 12日 教育研究評議会
- 14日 在ジャマイカ大使館 小山一等書記官 来学
人文学部 曾我教授 日本学術振興会より表彰
- 15日 「第8回弘前大学鷹揚さくら会」
- 16日 農場祭
- 18日 役員会
- 19日 「ものづくり産業パートナーフォーラム in はちのへ」へ参加
- 21日 研究委員会
- 22日 経営協議会
- 24日 白神山地世界自然遺産登録20周年記念シンポジウム
「白神山地を学びなおす」開催
- 27日 教育委員会
- 30日 学園都市ひろさき高等教育機関コンソーシアム
6大学合同シンポジウム開催

弘前大学学報第116号

弘前大学総務部広報・国際課
036-8560 弘前市文京町1
電話 (0172) 36-2111